



こぶし

令和元年7月25日

第5号

支笏湖小学校

校長 小川 亮男

令和元年度 学校重点教育目標

『実践力（できる）へとつながる学校教育活動の推進』

アメリカインディアンの教え（ネイティブ・アメリカンの教え）

子どもたちは、こうして生き方を学びます。

批判ばかり受けて育った子は、

人をけなすようになります。

いじめあう家庭で育った子は、

人と争うようになります。

恐れのある家庭で育った子は、

びくびくするようになります。

かみそりや哀れんで育てられた子は、

自分が哀れな人間だと思ふようになります。

ひやかしを受けて育った子は、

はにかみ屋になります。

親が他人に対して嫉妬ばかりしていると、子どもも人を羨むようになります。

侮辱したりけなしたりされて育った子は、自分に自信を持てなくなります。

励まされて育った子は、自信を持つようになります。

寛大な家庭で育った子は、我慢することを学びます。

ほめられて育った子は、

感謝することを学びます。

心から受け入れられて育った子は、

愛することを学びます。

認められて育った子は、自分が好きになります。

子どものなしとげたことを認めてあげれば、目的を持つことの素晴らしさを学びます。

分かち合う家庭で育った子は、思いやりを学びます。

正直な家庭で育った子は、誠実であることの大切さを学びます。

公明正大な家庭で育った子は、正義を学びます。

やさしさと、思いやりのある家庭で育った子は、他人を尊敬することを学びます。

安心できる家庭で育った子は、自らを信じ、人をも信じられるようになります。

和気あいあいとした家庭で育った子は、

この世の中、よいところだと思えるようになります。



校長 小川 亮男

なかなかすっきりとした青空が続かない中、花壇や教材園が順調に成長を見せてくれています。これから暑い季節を迎える中、子どもたちにとって待ちに待った夏休み（7月26日(金)から8月18日(日)）感謝いたします。

さて、この夏休み、子どもたちにとってよい体験や経験をする機会にしたいものです。登校するという朝の活動がありませんので、午前中の学習やその後の遊び・運動、お手伝いなどをうまく組み合わせることが、生活リズムを保つためにも大切になってきます。休み中の目標と計画を立て、小さなことでも、続けたりやり通したりすることが、子どもたちにとって大きな自信につながります。

ぜひ、子どもたちと向き合い、子どもたちとの大切な時間を十分に楽しんでいただければと思います。子どもたちには、長い休みでしかできないことに取り組み、日常ではできない経験をし、良い思い出をつくってほしいと思っています。交通安全や水の事故に気をつけて、休み明けには、どの子どもも元気に登校してくることを願っています。（よい夏休みを！！）

【学校閉庁日および夏休み期間中における教職員の勤務について】

8月13日（火）～15日（木）は、学校職員の勤務振替等により学校を閉庁いたします。この間は、平日ではありますが学校職員が不在となりますので、よろしくお願ひします。

※家庭配布されています千歳市教育委員会からの文書をご確認ください。

※緊急連絡先は教育委員会となっております。

なお、夏休み期間中の平日においても教職員が研修や会議、年休等により不在となる場合があります。

それでも毎日、少なくとも一人は、勤務しておりますので、何かありましたらお問い合わせください。

勤務時間は、7：55～16：25（休憩12：00～12：45）となっております。

ただ、諸事情により、教職員が学校を離れる場合もありますので、ご了解ください。

※緊急の場合は、管理職の携帯まで連絡をお願いいたします。